

中学校受験、高校受験、大学受験などのすべての受験勉強は、小学校や中学校、高校での学習内容を
スミからスミまで確実に身に着けたうえで、希望校に進学することを目的に行うもの。
そうすれば、受験勉強は希望校に進学してからもまた、社会に出てからも役に立つ、一生役に立つ。

開倫塾
塾長 林明夫

1. (1) 8月23日(日)の業者模試まで1週間あまりとなり、2015年度の夏期講習会もいよいよ最終局面に突入してきました。

(2) 受験を5か月後に控えた小学校6年生、中学校3年生、高校3年生の受験生の受験勉強にもスイッチが入ってきたことと思います。

(3) また、難関校への進学を目指す小学校5・6年生、中学校1・2年生、高校1・2年生の多くも、1・2年後の受験を前に本格的な受験勉強をスタートしていることと思います。
2. (1) 「受験生」とは「自分が受験生であると自覚している人」であると、開倫塾では「定義」したく考えます。

(2) 5か月後に入試を控えた人も、1・2年後に入試を控えた人も、「自分が受験生であると自覚をしている人」はすべて「受験生」とであると、開倫塾では「定義」したく考えます。

(3) 逆に、受験直前になっても「自分は受験生であると自覚していない人」は、「受験生」と言えません。
3. (1) 受験勉強で一番大切なのは、「自分は受験生であると自覚すること」、つまり、「受験生としての自覚」です。

(2) 「受験生としての自覚」が深まれば深まるほど、自分が決めた進学希望校に何が何でも入学を果たさなければならないと考えますので、「効果の上がる学習の仕方を工夫」するようになりますし、「ハードな長時間自己学習」をしても苦になりません。

(3) 寝る時間以外は一心不乱に受験勉強をするようになります。
4. (1) このような受験勉強であります、よく考えてみれば、受験勉強には希望校への合格を果たす以外にも大切な「意味」や「価値」があります。

(2) 中学校受験、高校受験、大学受験などすべての受験勉強を通して、小学校、中学校、高校

の学習内容をスミからスミまで確実に身に着けたうえで希望校に進学をすることができます。

(3) ①小学校の学習内容は、中学校ですべて役に立ちます。

②中学校の学習内容は、高校ですべて役に立ちます。

③高校の学習内容は、大学、短期大学、専門学校、専修学校、大学院ですべて役に立ちます。

*大学、大学院でのすべての学習の基礎は、高校3年間の内容です。

5. (1) これと全く同様に、高校や大学で学ぶことは、仕事に就いてからもすべて役に立ちます。高校や大学で学ぶことが十分に身に着いていないと、よい仕事はできません。

(2) 社会に出てからも勉強です。現代は知識社会、グローバル社会、課題山積社会です。社会に出てから新しく学ぶこと、新しく身に着けなければならないことは、山ほどあります。

*これらのすべての基礎・基本が、高校や大学の内容です。社会は高度なものです。どの職場も高度です。パソコンと英語、専門知識なしで済まされる職場は極めて限られます。高校や大学の全教科の内容が身に着いていないと、仕事に就いてから、パソコンを含む新しい専門知識や専門技術を理解して身に着けることはできません。

(3) 仕事とは、お客様の問題を解決することです。お客様が困っていることを、お客様とともに解決することが仕事です。お客様の問題解決を通して社会のお役に立つことが仕事です。そのような尊い仕事をするのに一番役に立つのが、高校や大学などでの勉強です。

6. (1) 先日の8月13日に、中国の天津（てんしん）の港湾倉庫で2回にわたる大爆発が発生しました。

(2) 消火にあたった消防士に誰も港湾倉庫に化学物質が貯蔵されていることを知らせなかったために、放水が原因で2回目の大爆発が発生。50名以上の死者、600名以上の負傷者という甚大（じんだい）な被害が発生したと報じられています。

(3) 特定の化学物質に水分を加えると爆発・炎上することがあります。化学物質を倉庫に保管管理する業務を担当する責任者や、倉庫の消火活動をする消防士は、化学についての十分な知識を身に着けていないと、自らの責任を果たすことができず、今回の事故のような甚大な被害を発生させることもあります。

(4) 倉庫の管理者は、ただ倉庫に鍵をかけるだけでは仕事をしたことになりません。火災発生など、危機的な状況に対応できて初めて仕事をしたことになります。消防士は、火が見えたら放水するだけが仕事ではありません。燃えている中に何があるのかを確認してから、適切な方法で消火活動を行うことが基本です。

(5) すべての前提は、高校程度の化学の基礎知識です。

7. (1) 受験勉強を通して希望校合格を果たすと同時に、学校で学んできたことのすべてをスミからスミまで正確に身に着けることは、進学を果たした学校での学習に役に立ちます。
- (2) それとともに、学校を卒業後に仕事に就いたり、社会的な活動をする時にも役に立ちます。
- (3) また、充実した人生を送るためにとても役に立ちます。受験勉強の内容で、将来役に立たないことは一つもありません。
8. (1) それと同時に、受験勉強で身に着けた「効果の上がる学習方法」は、進学を果たした学校や、学校を卒業後に就いた仕事、参加した社会的活動などで新しいことを学ぶ時にとても役に立ちます。
- (2) 実は、「理解」「定着」「応用」の「学習の3段階理論」や、「読解力アップ」のための「書き抜き読書ノート」「スクラップブック」、「語彙力アップ」のための「辞書・用語集の活用」、「定着力アップ」のための「定着のための3大練習」、「長時間自己学習」、「主体的に学ぶ力」など、開倫塾で塾生の皆様に毎日のようにお示しし続けている「効果の上がる学習方法」や「勉強についての基本的な考え方」は、高校を卒業後に進学する大学や大学院で最も役に立ちます。
- (3) 大学や大学院を卒業し、社会に出て仕事に就いてからも、さらに役に立ちます。
- (4) 個人の生活を充実させるために、死ぬまで役に立つ「学習の方法」です。
9. (1) 受験勉強をすることで、「自分の未来は自分で切り開く」、「自己決定」、「自己責任」、「自助努力」、「あきらめたらおしまい」、「練習は不可能を可能にする」、「フェアプレイ」、「よき友」、「よき師」、「謙虚さ」など人生で大切なことを身に着けることができます。
- (2) 「学力」とは「主体的に学ぶ力」であると、開倫塾では「定義」したく考えます。「主体的に学ぶ力」という意味での「学力」が身に着けば着くほど、「多様な選択肢のある人生を歩む」ことができます。
- (3) 「主体的に学ぶ力」が身に着くことは、「人生の成功」「成功の実現」の第一歩と考えます。
- (4) 「主体的に学ぶ力」が身に着いている人が多ければ多いほど、地域の教育力が向上します。「持続可能な社会」、「正常に機能する社会」の形成が可能になると考えます。受験勉強の内容は、希望高合格に役に立つのはもちろん、そこに進学した後も、また大学や大学院に進学後も役に立つ。仕事に就いてから、社会的な活動をする時には、よい人生を送る上でも役に立つ。塾生の皆様は、受験勉強の「価値（大切さ・尊さ）」、「意味」を十分に認識し、積極的な毎日をお過ごしください。

よろしくお願いたします。

2015年8月15日7時06分